

■ コース修了生からのメッセージ



望月 舜一郎

医学部 3年

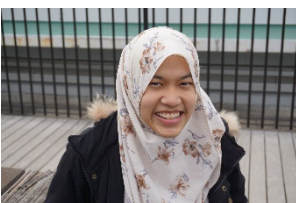
SCASを受け得たものは様々で、英語のスキルが上がったことは間違いありません。しかし何よりも、このSCASのコースが終わっても、同じように英語を勉強している友達や、英語を教えてくれる留学生、先生などのコミュニティの輪にいる、また自分から率先して輪に入っていこうと思えるようになったということが、このコースで得たものです。このコースを通して、素敵な輪の中で英語を勉強してみたいはいかがですか？



小谷 緑

環境科学部 3年

SCASは、留学しながら英語を勉強できる素晴らしい環境です。少人数クラスなので、自然と英語を話す機会が多くなります。日本にいと英語を話す機会が無いので、私にとって授業の時間というのはとても貴重でした。また、先生との関係も他の授業と比べ蜜だと感じました。同じ目的で授業を受ける仲間には刺激を受けまし、SCASは自分を高めてくれる最高のプログラムです！



Fazira

経済学部 3年

Before I entered SCAS, I didn't have that much confidence speaking in English. Now, not only can I communicate well in English, but I can also write essays, hold discussions, and even give presentations. Learning through SCAS with other enthusiastic classmates, plus having passionate and high-spirited teachers is an excellent way to make studying English fun, exciting, and social. No wonder SCAS can improve your English skills.



梅原 亮太

教育学部 3年

長崎グローバル+コースを取ると、もれなくあなたのような意識の高い仲間や、それを様々な形でサポートしてくれる先生方に出会うことができます。共に学ぶコース生は、仲間であり、ライバルであり、そして困難な課題と一緒に挑戦する良き友となるでしょう。こんな素敵な仲間と、このコースを通して出会えたことは私の一生の財産です。

Student Exchange Support Division

〒852-8521 長崎県長崎市文教町1-14 長崎大学 グローバル教育・学生支援棟 2階

TEL: 095-819-2414 FAX: 095-819-2125

<https://www.liaison.nagasaki-u.ac.jp/>

2020

Nagasaki Global + Course



Nagasaki University

英語から広がる大きな可能性を伸ばして

長崎グローバル+コースで学べること

■ グローバルに通用する英語力をつける

通常1・2年次で履修する教養教育英語科目の代わりに、SCAS科目を履修します。授業を担当する講師陣は、TESOLをベースとした教授法をマスターした英語教育のプロであり、学内にいながら英語圏の大学に留学するのと同じような環境で学ぶことができます。

■ 英語を使う自信を培う

英語で行われる授業では、数々のアクティビティを通して学んだスキルを生かし、自らの考え等を発信していきます。英語しか使われない環境に身を置くことで、英語を使うことに慣れていき、英語を使うことに対する自信を持てるようにしていきます。

■ 仲間と共に英語を学ぶ

このコースに在籍している学生には、「もっと英語力を伸ばしたい」、「海外で活躍できる実力を身につけたい」といった理由を持って参加している学生も多く、同じような志を持つ学生たちが集まっています。同じような目標を持つ仲間を見つけることで、お互いに切磋琢磨することが出来ます。

長崎グローバル+コース

Nagasaki Global Plus Course

学内で留学体験を！

長崎大学在学中に、グローバルに通用する英語力を身につけます。長崎グローバル+コースでは、英語教授法、TESOLを専門とする講師陣を迎え、コース生の英語力向上に最大限貢献します。

■ 長崎グローバル+コース受講のメリット

TOEFL ITP 無料
受験資格 (全4回)

留学する学生への
奨学金優先措置

コース修了証書
授与 (卒業時)

■ コーススケジュール



「長崎グローバル+コース」は、平成27年度に長崎大学で新しく開講された学部横断型特別教育プログラムで、「Special Course in Academic Skills (SCAS)」と「グローバル・モジュール」から成る特別プログラムです。これらのカリキュラムは全て英語で授業が行われます。また、すべての SCAS の単位を修得し、グローバル・モジュール科目の所定の単位数を満たすことで、長崎大学が発行する修了証書が授与されます。

実際に留学を希望してその準備を行いたい、大学在学中に英語力を身に着けたい、または将来、英語を駆使した職業に就きたい、と考えている学生のみなさん、ぜひ本コースに挑戦してください！

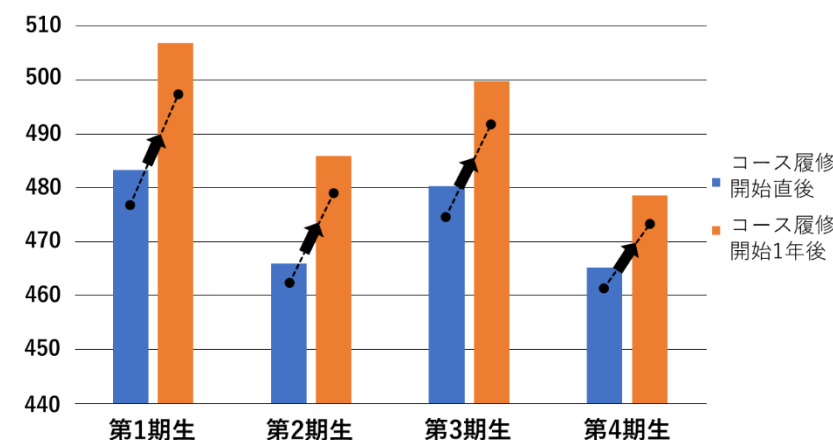
学部1年次

- ・5月下旬 : 募集説明会の実施
- ・6月中旬 : 選抜試験実施
- ・7月上旬 : 選抜試験の結果発表
- ・9月下旬 : 第1回TOEFL ITP試験実施 English Camp
- ・10月初旬 : SCAS I・TOEFLクラス開講
- ・3月中旬 : 春季TOEFL 集中プログラム 第2回TOEFL ITP試験実施

学部2年次

- ・4月初旬 : SCASII・Bridge Class・グローバル・モジュール科目 (前期) 開講
- ・7月下旬 : 第3回TOEFL ITP試験実施
- ・10月初旬 : グローバル・モジュール科目 (後期) 開講
- ・2月下旬 : 第4回TOEFL ITP試験実施

■ TOEFL ITPスコア平均点の推移



SCASプログラムは、海外留学を視野に入れたカリキュラムを組んでいます。特に、留学の際に要求される外部試験に対応する授業を行っており、受講生には英語力の伸びを測るために、受講生に定期的にTOEFL ITPの試験を受験してもらっています。

今までコースを受講してきた第1期から第4期までの学生は、いずれも授業を通して英語力が伸び、それに応じてTOEFL ITPのスコアを伸ばすことが出来ました。(グラフ参照)

中には、TOEICのスコアが300点以上伸びた学生もあり、TOEFL ITP以外の外部試験でもスコアを大きく伸ばすことができました。

授業の時間外でも、担当の先生方から自分の実力に沿った勉強法などのアドバイスを受けることができます。

■ 海外派遣プログラム参加実績

● KAKEHASHI Project (H28)



本コースは、毎年、外務省から募集される海外派遣プログラムに応募しており、採択された際にはコース生から学生を選抜し、派遣しています。

派遣実績としては、平成28年度に「KAKEHASHI Project」で北米地区のインディアナ州へ23名、平成29年には「JENESYS2017」で東ティモールへ7名派遣しました。

上記以外にも、コースとして派遣できるプログラムがあれば、コース生だけを対象に募集案内が通知されます。

● JENESYS 2017 (H29)



■ SCAS チーム

Are you a highly motivated student? Do you want to be part of a special group of English learners at Nagasaki University? The SCAS Program is designed to help you improve your academic English skills and increase your confidence in using English.

We also have a lot of fun in class! By joining SCAS, you will study with like-minded students from many different majors. We are sure that if you join the SCAS Program, you will have a unique experience that you'll never forget.

